



エコマーク コミュニケーション フォーラム

# エコマーク年次活動報告

---

財団法人日本環境協会  
常務理事・エコマーク事務局長  
宇野 治

---



# 2010年度のエコマークの主な取り組み

1. 商品分野の拡充
  - － 新たな認定基準の制定
2. 相互認証の推進
3. エコマーク表示方法の追加
4. エコマークの今後の取り組み



## 1. 商品分野の拡充

- 4分野の新商品類型（認定基準）制定
  - No.144「革製衣料品・手袋・ベルト」
  - No.145「プロジェクタ」
  - No.146「まほうびん」
  - No.147「損害保険（分類A.自動車保険）」



## 認定基準の制定(1)

### No. 144「革製衣料品・手袋・ベルト」

(2010年7月1日制定)

<認定商品(全2商品)>

ラ・ジョイア

「LA TERRA VERDE/ラ テッラ ヴェルデ」(写真)





## 認定基準の制定(2)

### No. 145 「プロジェクタ」(2010年7月1日制定)

＜認定商品(全8商品)＞

- エプソン販売「オフィリオプロジェクター EB-1775W」(写真左)
- カシオ計算機「グリーンスリムプロジェクター」(写真右)





## 認定基準の制定(3)

### No. 146「まほうびん」(2010年9月1日制定)

<認定商品(全11商品)>

- 象印マホービン「象印(TUFFシリーズ)」(写真左)
- タイガー魔法瓶「タイガー(SAHARAシリーズ)」、「タイガー(まほうびん弁当箱シリーズ)」(写真中)
- サーモス「サーモス ステンレスボトル」、「真空保温調理器」(写真右)





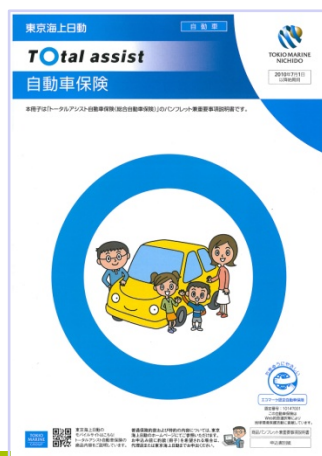
## 認定基準の制定(4)

### No. 147 「損害保険(分類A.自動車保険)」

(2010年11月29日制定)

＜認定商品(全8商品)＞

- 東京海上日動火災保険「TAP」(写真左)
- 三井住友海上火災保険「GK クルマの保険・一般用」(写真右)
- 損害保険ジャパン「個人用自動車総合保険「ONE-Step」





## 2. 相互認証の推進

- 韓国環境産業技術研究院との「複写機/プリンタ」分野における相互認証協定を締結  
→日本国内での「複写機/プリンタ」相互認証申込受付を2010年9月1日に開始しました。
- 相互認証の手順及び運用の規則に関する合意書締結







## 3. エコマークの表示方法の追加

エコマーク取得商品の商品本体や包装にマークを表示していないケースが見受けられる。

➡ 認定企業を対象にエコマーク表示に関するアンケートを実施  
(2010年7月実施 回答数:589名)

-追補の目的-

- 認定企業に対し、  
マークを表示し易いよう、表示方法の選択肢を追加し、商品本体や包装へのマーク表示を促す。
- 消費者に対し、  
エコマーク商品の選択機会を増やす。  
環境配慮等の情報提供(辿りつけるよう)に配慮する。

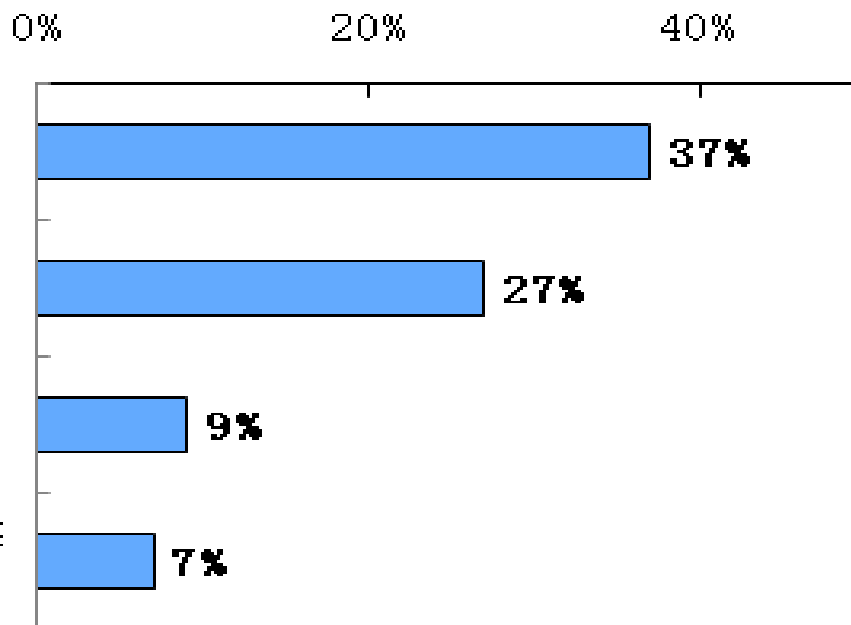
2011年3月から運用開始  
URL: <http://www.ecomark.jp>



# 「エコマーク表示」アンケート結果(1)

【設問2】「商品本体にエコマークを表示している」と選択されなかった方に理由をお尋ねします。(複数回答可:回答者数292 上位4番目まで掲載)

- a. エコマークを表示するスペースがないため。
- d. 中間製品等で消費者が直接購入する商品ではないため。
- c. 環境情報表示に個別配合率を表示しなければならず、仕様変更時の改版が面倒であるため。
- b. 環境情報表示が認定基準毎、商品毎に異なり、複数の商品管理が困難であるため。



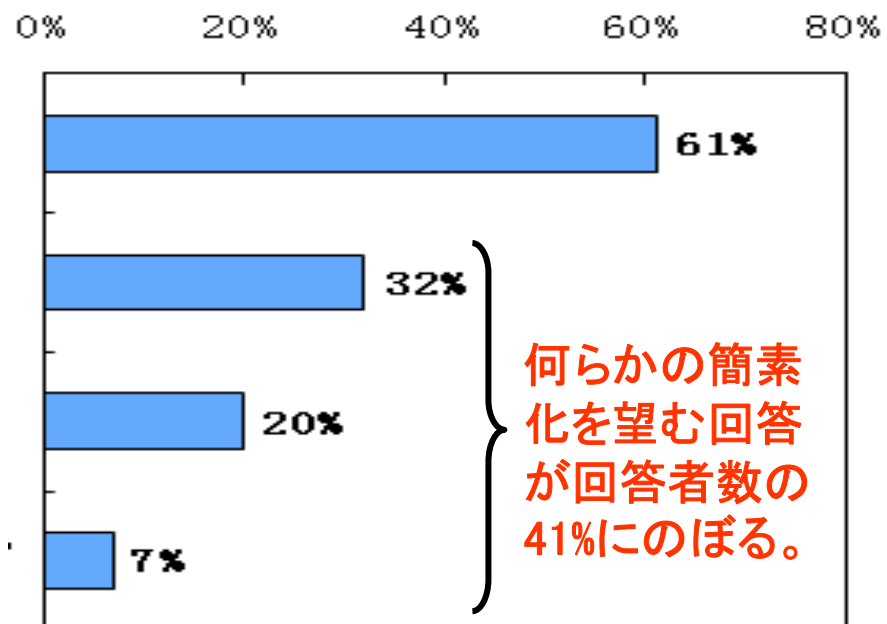
アンケート結果: [http://www.ecomark.jp/pdf/25-3-2\\_enquete.pdf](http://www.ecomark.jp/pdf/25-3-2_enquete.pdf)



## 「エコマーク表示」アンケート結果(2)

【設問3】エコマーク下段の「環境情報表示」について、ご意見をお聞かせください。(複数回答可:回答者数577 上位4番目まで掲載)

- a. 現状のままでよい。
- d. ロゴマーク(下段の環境情報表示なし)のみの表示も認めてほしい。
- c. 文字数や表記の制約が多くて表示し難いので、もっと簡素化してほしい。
- e. 自社のWebサイトやカタログ等でも環境情報を公開する場合は、商品本体への表示をもっと簡素化してほしい。





# 「エコマーク表示」の主な追加点(2011年3月実施)

## ◆ポイント1

**Aタイプ【**現行**の表示方法】**  
(マーク上段の「ちきゅうにやさしい」と、下段の環境情報表示をセットで記載)



**Bタイプ【新たに選択肢として追加する表示方法】**  
(マークと認定情報を記載)



認定情報

エコマーク商品  
再生PET繊維50%以上  
12345678(認定番号)  
エコマーク商事株式会社

※マークと認定情報を離して表示することも可能  
(一定の条件のもとで)

## ◆ポイント2

数値(**配合率など**)の記載は、**基準値を挿入することも可能に**(一部除く)。



## 4. エコマークの今後の取り組み

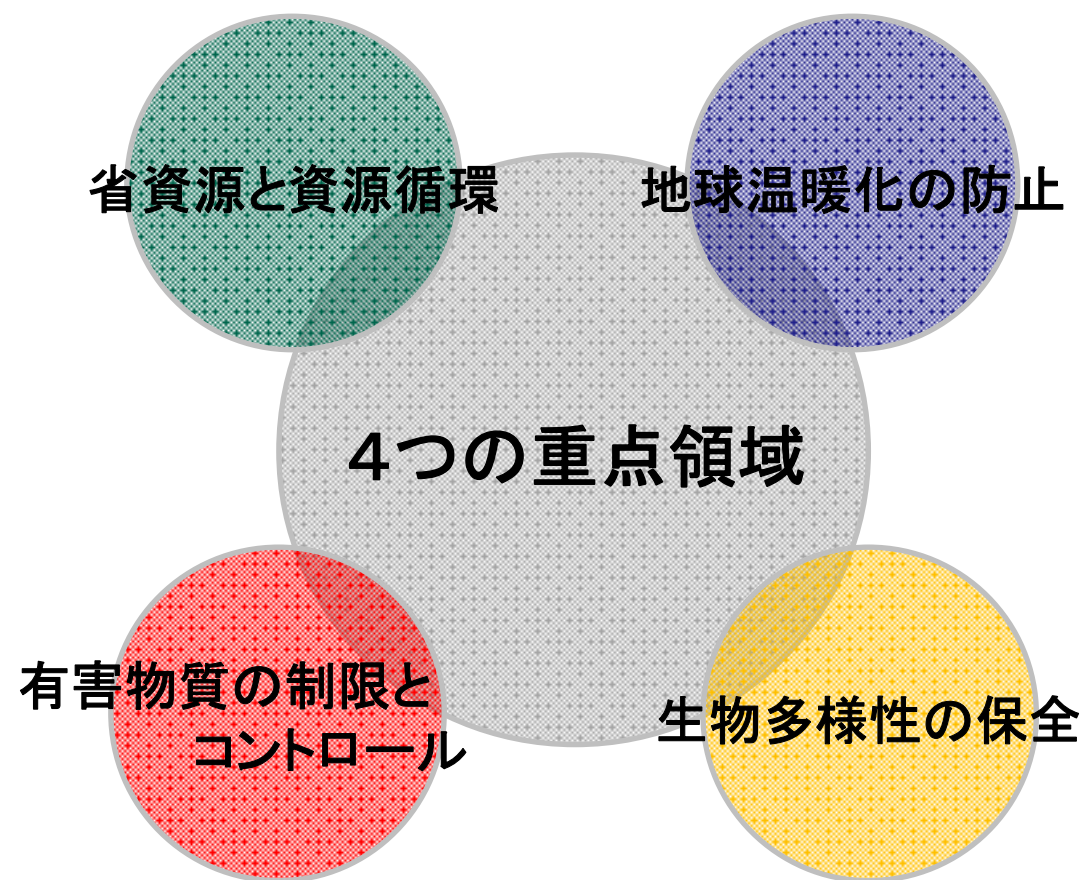
# エコマークのコンセプトの明確化





# 地球環境の保全

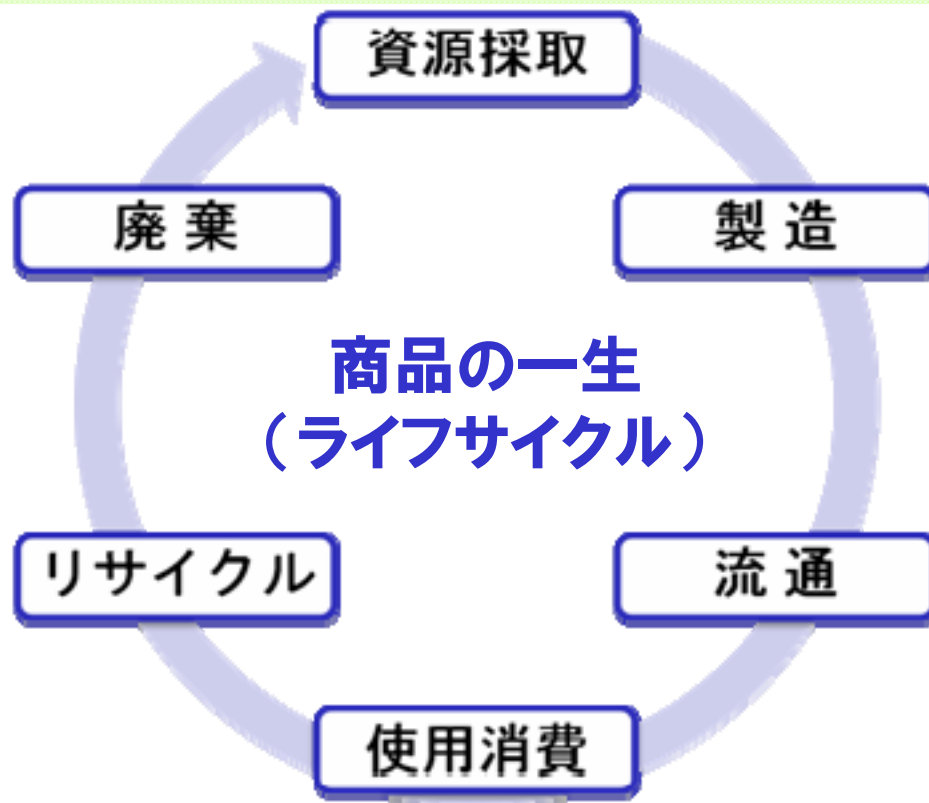
## 4つの環境負荷項目を評価し、基準を策定





# ライフサイクルの考慮

商品の一生(ライフサイクル)を考慮し、  
認定基準を策定





# エコマークの基準策定コンセプト

## 「地球環境の保全」と「ライフサイクルの考慮」

| 環境評価項目                | 商品のライフステージ |          |          |            |             |          |
|-----------------------|------------|----------|----------|------------|-------------|----------|
|                       | A.<br>資源採取 | B.<br>製造 | C.<br>流通 | D.<br>使用消費 | E.<br>リサイクル | F.<br>廃棄 |
| 1. 省資源と資源循環           |            |          |          |            |             |          |
| 2. 地球温暖化の防止           |            |          |          |            |             |          |
| 3. 有害物質の制限と<br>コントロール |            |          |          |            |             |          |
| 4. 生物多様性の保全           |            |          |          |            |             |          |

▶環境法規等の遵守、最低限の品質・安全性はチェックします。





## さらなる商品分野の拡充

- 現在検討中（もしくは検討予定）の  
新商品類型（認定基準）
  - 「小売店舗」：4店舗にてパイロット事業実施中
  - 「楽 器」：基準策定委員会にて検討中
  - 「DVD機器」：今後検討予定



**ご清聴ありがとうございました。**